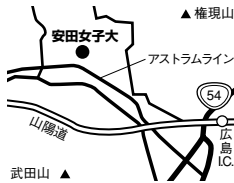




学校・図書館・病院
福祉施設・ターミナル



<施設の概要>

所在地：広島県広島市安佐南区安東6-13-1
 建築面積：2,443㎡
 延床面積：12,431㎡
 構造・規模：RC造（一部S造）、地上7階地下1階
 設計：大成建設 設計本部
 施工：大成建設株式会社
 竣工：平成15年11月

Hf蛍光ランプと昼光センサ制御の採用により、ムラのない快適な学習環境の実現と省エネを両立。

■半円形の教室と7層吹き抜けのアトリウム

安田女子大学9号館は、今後の家政学部（生活デザイン学科・管理栄養学科）新設に伴い建設された新校舎です。建物は半円形の教室とバルコニー、内部には7層吹き抜けの（高さ30m）アトリウムをもち、「柔しく剛く」という安田学園創立以来の建学理念のもと、女性のもつ柔らかさと剛さを建築に表現。昼間はトップライトからの採光を考慮して、夜間にはアトリウム全体が柔らかな光に包まれるよう計画し、親しみやすく環境にも配慮した建物となっています。

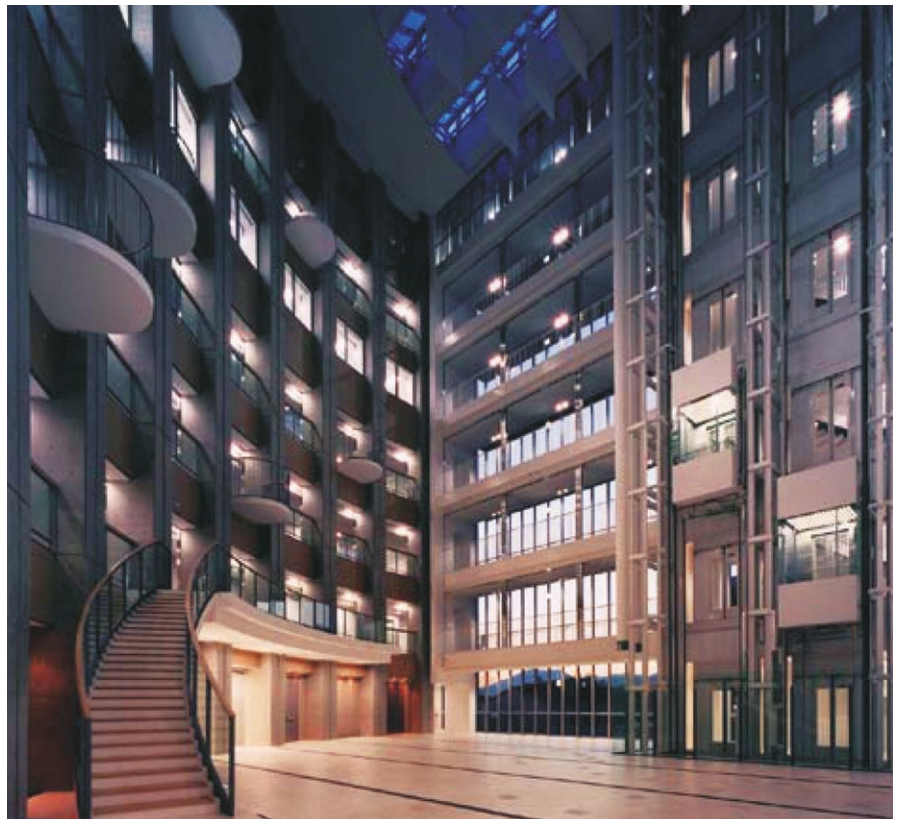
7層吹き抜けのアトリウム空間は、周囲に配置された開放廊下とエスカレータ下部に設置された高効率FHT32Wダウンライトによる間接的な照明で、開放廊下の柱のシルエットを強調するとともに全体の照度を確保し、渡り廊下下部に設置された70WHIDダウンライトによる床面への効果的なスポット照明や、アトリウム周辺に設置されたピンスポット照明による壁面の演出により、落ち着いた雰囲気のある空間をつくり出しています。教室は32WHf蛍光ランプを採用した教室専用器具を半円形の建物形状に合わせて放射状に配置し、グレアをカットするとともに、ムラのない高効率で快適な学習環境を実現しています。さらに昼光センサ制御利用により省エネにも配慮しています。

また、ガラス張りの教室やアトリウムは、夜間、その光が建物外部へ透過することで、建物外周に設置されたHIDスポット照明などと合わせて安田女子大学キャンパスのシンボルとしてふさわしい光の演出効果をもたらしています。

■照明コンセプト

Lighting design concept

- Hf蛍光ランプと昼光センサ制御による省エネ
- 新校舎としてのデザイン性とシンボル性の追求



アトリウムの照明：ダウンライトとスポット照明による演出で雰囲気ある空間を創出



教室の照明：グレアカットした学校専用器具を採用



給食管理実習室の照明

■主要照明器具一覧

設置場所	灯 具	形 名	台数	ランプ
アトリウム	ダウンライト	FHD31006PS17	474	32WHf蛍光ランプ
	ダウンライト	特注	4	HID70W
教室 他	教室専用器具	FHT42760PH27	487	32WHf蛍光ランプ

PHOTO/①(有)シンフォトワーク 宮本真治